

立川三中
50周年記念
ホームページ

記念事業

航空写真

50年間の
足跡

東京都立川市立立川第三中学校



50周年記念式典は平成13年10月20日に行われました



創立50周年記念ホームページ



立川第三中学校創立50周年記念事業

1. 記念式典・祝賀会 <平成13年10月20日挙行>

2. 記念誌発行「足跡」

3. 記念品

◎テント一張り(学校へ)



◎ビデオプロジェクターおよびスクリーン(学校へ)

◎体育館ひな壇(学校へ)

◎バスクロック及びファイル(在校生全員へ)



4. 記念バザー<平成13年5月13日開催>

5. 創立50周年ホームページ開設

6. 生徒会50周年記念主張大会

7. 生徒会「5年後の自分への手紙」(生徒会室保存)

8. 貼り絵製作(凱風快晴 葛飾北斎)

50周年記念 PTA主催バザー

平成13年5月13日(日)に中庭でPTA主催の50周年記念バザーが行われました。



体育館では、バザー品の販売や10分間マッサージコーナー
中庭では、手作り品、生花、模擬店が開かれ、また立川錦囃子連によるお囃子が催され、にぎわいました。

(写真は立川錦囃子連より提供していただきました)

[戻る](#)

50周年記念航空写真

	人文字	市内写真
50周年 平成 13年		
30周年 昭和 56年		
昭和 38年		

クリックすると拡大します。

[戻る](#)

50年間の足跡



第三中学校物語

立川三中は、昭和26年4月甲州街道の日野橋近くにある至誠学舎の中に設立されました。そして、柴崎町にあった立川小学校にその分校を設置しました。

日本の義務教育制度が6・3・3制に変わった当時は、全国的に、このように既存の教育機関を利用しながら、中学校の設立が工夫されたのです。同じ年の6月に錦町5丁目にやっと木造校舎が落成して移転しました。現在、立川第七小学校となっている場所です。昭和32年に現在の羽衣町に、三中の分校ができ、昭和33年になってはじめて、分校であったこの地に立川市立立川第三中学校が独立して誕生しました。開校から数えて7年の歳月を要しましたが、その年に「武蔵野の果て富士を仰ぎ・・・」と歌うあの校歌が制定されたのです。

さらにその3年後、創立十周年を記念して現在、学校行事等で使われている立派な校旗が地域の人々から寄贈されました。

以来今日に至るまで、地域の人々に温かく見守られて発展・充実してきました。そして、今年度は創立五十周年の記念行事が行われます。

また、立川三中には学校視察に全国から多くの先生方が来られます。本校の優れた教育課程を学びに来ているのです。多くの立派な先輩が卒業している本校ですが、この歴史と伝統を大切にしながら新しい校風づくりに努力を重ねています。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 開校当時
～10周年 | 昭和26年(1951)から昭和36年(1961) |
| 2. ～20周年 | 昭和36年(1961)から昭和46年(1971) |
| 3. ～30周年 | 昭和46年(1971)から昭和56年(1981) |
| 4. ～40周年 | 昭和56年(1981)から平成 3年(1991) |
| 5. ～50周年 | 平成 3年(1991)から平成13年(2001) |

[戻る](#)

1. 開校当時～10周年 昭和26年(1951)から昭和36年(1961)

開校当時

昭和26年(1951年)4月



立川市立立川第三中学校は、昭和26年4月開校しました。開校当時は、錦町6丁目に至誠学舎内にあり、また、柴崎町の立川小学校に分校が設けられました。

至誠学舎(三中誕生の地)

5月校章制定

図案は当時の2年生のデザイン。外側は立川市の紋章の図柄をもらおうと共にペン5本が外に向かって強く成長していくようす。内枠は、諏訪神社に伝わる鏡の図案化で、学問を通じ自らを磨く場の徴であると共に、一中の校章の一部にも入っており、一中との兄弟校を意味する。



昭和26年(1951年)6月

錦町5丁目木造校舎(現在の第七小学校)が落成し、移る。その後、6年半使用し、8教室を増築しました。



錦町校舎全景



昭和26年6月 落成式の様子

開校当時の運動会



入場行進



陸に上がったタコ?



男子障害物(繁み?)競走



東海道五十三次

昭和27年(1952年)

第二部(夜間中学校)ができる。

足立四中に次いで東京都で2番目の夜間中学校だった。

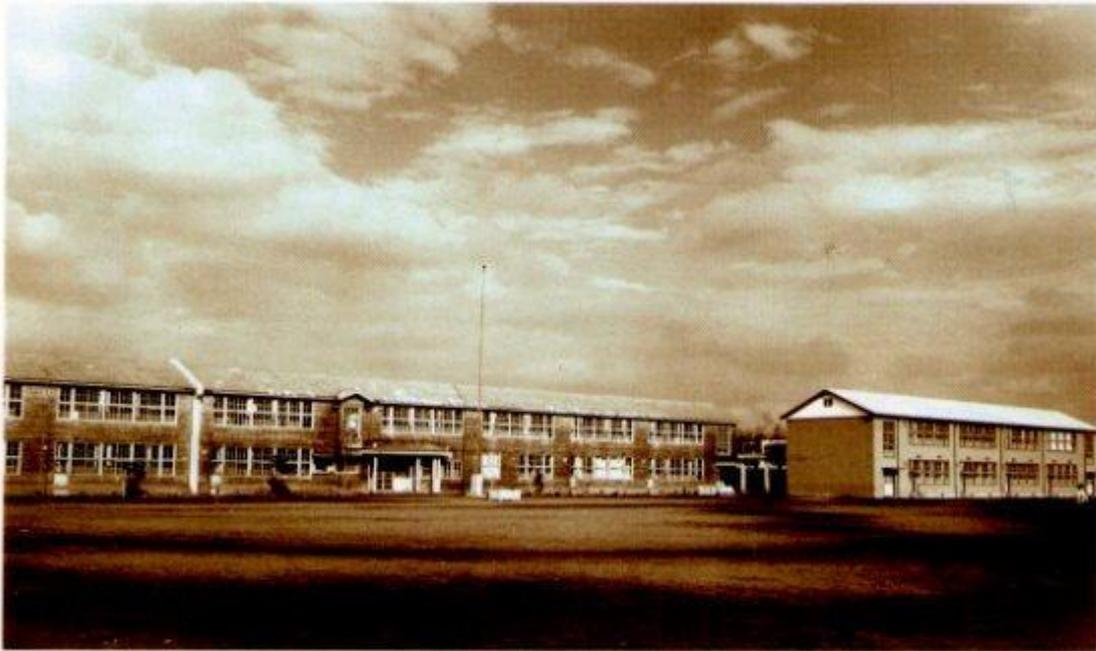
三中祭



第三回三中祭(昭和二十八年十月)



昭和29年(1954年)



校舎全景

昭和32年(1957年)

5月 分校を羽衣町3丁目に設置する

昭和33年(1958年)

1月 羽衣町3丁目に全校移転する。旧校舎は七小に転用される。



昭和34年(1959年)

9月 校庭拡張、校舎移転

この年の卒業生進路

昭和34年度 卒業生の進路概況 (昭和35年3月20日卒業) 卒業生総数 {男 164 計 332
女 168}

就職状況						進学状況											
合計	家業、家事従事	サーヴィス業	公益事業及び運輸通信業	卸売業、小売業	製造業	職種	合計	私立			公立			公立			高等学校
								小計	職業課程	普通課程	小計	職業課程	普通課程	小計	職業課程	普通課程	
四八	一一	〇	二	五	三〇	男	一二七	四四	二二	二二	一七	七	一〇	六六	三四	三二	男子
五五	九	三	二	二	三九	女	一一五	四九	五	四四	一四	五	九	五二	一八	三四	女子
一〇三	二〇	三	四	七	六九	計	二四二	九三	二七	六六	三一	一二	一九	一一八	五二	六六	合計

現在は希望・求人とも就職は非常に少ないが当時は3分の1近くが就職していた。

6月 修学旅行(9期生)



「ひので号」

京都を 20 時 04 分に出発した列車は、翌朝5時に品川に着。約7時間の車中だった。
昭和 46 年 10 月 25 日以後、「ひので号」は廃止され新幹線利用になる。

「ひので号」車中

昭和35年(1960 年)

昭和35年には、建てたばかりの校舎を動かし、鉄筋3階建ての校舎を建設しました。

このころ、中学生の人数が増え出しましたが、立川には3校しか中学校がなく、新しい中学を建てる場所が決まらず、今ある校舎を増改築することで乗り切ろうということだったそうです。



当時の教室 普通教室32、特別教室9、図書室、保健室

この頃は、寂しい農地の中に学校があったが、その後隣に藤村学園(現在の東京女子短期大学)や民家ができてきた。



昭和36年(1961 年)

2月1日校旗制定(創立10周年を記念して)

3月 夜間中学校廃止



50年間の足跡にもどる

2. ～20周年

昭和36年(1961)から昭和46年(1971)

昭和36年(1961年)

6月 プール落成

ボールがよく飛び込みました。



昭和37年(1962年)

学級数が最大の33クラスになる。

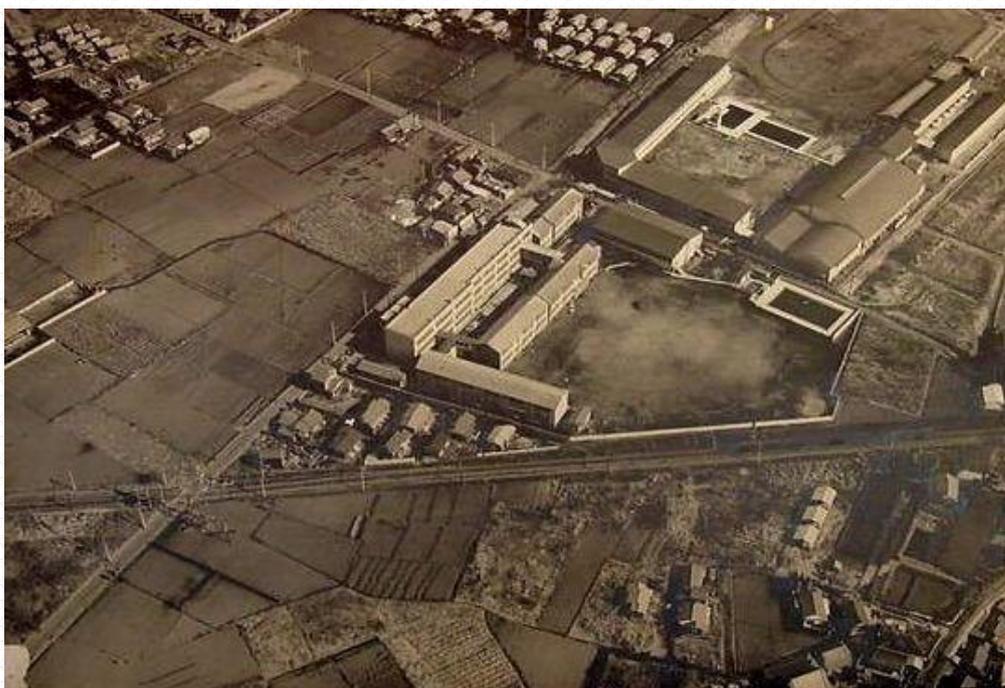
2月 女子標準服制定



4月 体育館落成



体育館建設中のようすと
当時の生徒



上空から見た校舎(完成した体育館とプール)

昭和38年(1963年)

11月 演劇部都中学校演劇発表会出場

「熊襲南へ帰る」



校舎 正門 今は校舎の色は塗り替えられて青色になっている。

昭和39年(1964年)

12月 ミ
ルク給食
開始



弁当持参で牛乳がつく。 昼食風景は平成2年の写真

昭和40年(1965年)



授業風景

昭和41年(1966年)

八ヶ岳林間学校始まる



キャンプ風景

昭和42年(1967年)

11月 バレーボール女子都大会新人戦優勝

昭和43年(1968年)

1月 バレーボール女子都大会優勝

8月 バレーボール部都大会男子2位女子3位

昭和44年(1969年)

11月 野球部都大会新人戦で優勝



昭和44年(1969年)



学芸発表会

昭和46年(1971年)



フォークフェスティバル



学芸会「宮本武蔵」



20周年 PTA 記念小庭園



北側から見た校舎

50年間の足跡にもどる

3. ～30周年

昭和46年(1971)から昭和56年(1981)

昭和46年(1971年)

5月 修学旅行 パーティー形式(班別自主学習)他校に先がけて実施



修学旅行表彰状

このことについてご存じの方はお知らせください

昭和56年(1981)ごろの学校の様子



朝礼の様子(今よりネットが低い)



合唱コンクール始まる



1年生、カレーパーティー



交換留学生

30周年記念品 校舎校章・テント一張り

南校舎と玄関と北校舎昇降口につけられている。
それぞれ当時の三中の先生と、本校一期生の作。



正面玄関上に今もあります。

50年間の足跡にもどる

4. ～40周年

昭和56年(1981)から平成 3年(1991)

昭和56年(1981 年)



学芸発表会のようす(左 クラス展示 右 朝鮮学校との交流)

平成元年(1990 年)

1月 生徒会主催サッカー大会始まった。
昼休みを利用して、生徒の力で大会が運営される。

翌年の平成2年から、バレーボール大会も開始し、昼休みの体育館は応援の生徒と選手の熱気であふれる。



平成2年(1990 年)

4月 新入生より標準服を改定

エンブレムの制定創立40周年を表す40枚の葉に、アルファベットのTとSを組み合わせた図柄が囲まれている。TとSにはさまざまな意味が込められている。



12月 立川市制50周年記念タイムカプセル埋設

3月 第40回卒業記念品として生徒会旗がつけられた。

中央にエンブレムを染め抜き、立川第三中学校の文字が記されている。

創立40周年大会より、体育大会には、生徒会役員によって掲げられ入場行進の先頭を飾る。体育大会中は、バックスタンドのポールに掲揚されている。



50年間の足跡にもどる

平成4年当時の部活動

体操部 サッカ一部、野球部、陸上部、男女テニス部、
運動部 男女バレー部、男女バスケット部、バトミントン部、
剣道部、
柔道部、空手部、水泳部



文化部 美術部、演劇部、家庭部、科学天文部、吹奏楽部 運動会入場 体操部

平成7年(1995年)

コンピュータ室完成

生徒用20台(OS Windows3.1)のパソコンがはいり
技術科や理科の授業に利用されました。



平成9年(1997年)

中学校給食試行開始



立川市内の中学校で、5中と3中の2校が試行校として選ばれました。
ランチカードを購入し、給食のメニューを見て選び一週間前までに予約を
すると弁当を注文できます。

汁ものがない、箸がつかないの箸忘れが多い、月初めは予約を忘れた
生徒がでるなど欠点もありますが、開始当時に比べて献立の内容や味が
改良され、利用者も増えてきました。

50年間の足跡にもどる



50周年人文字

[航空写真に戻る](#)



50周年市内写真

航空写真に戻る



30周年人文字

航空写真に戻る



[30周年市内写真](#)

[航空写真に戻る](#)



昭和38年航空写真

[航空写真に戻る](#)